

関係者各位

事務連絡
平成29年7月13日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大で1.17細胞/ml、カレニア属が最大0.08細胞/ml確認されました。またアカシオ サンガイネアと呼ばれるプランクトンが最大7.62細胞/ml確認されました。このプランクトンは赤潮を形成する種ですが、この1種単独で発生した赤潮での漁業被害は全国でも確認されておりません。しかしプランクトンの細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、結果として養殖魚を弱らせてしまう可能性があります。そのため、今後海色や飼育魚の状態に注視してください。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大で0.12細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア属	アカシオ サンガイネア	アレキサンドリウム属
片島 (別図⑦) 採水時間 9:11 透明度 -m	0.0	23.2	21.3	6.3	0	0	0	0.02
宇須々木 (別図⑩) 採水時間 9:24 透明度 6.0m	10.0	25.0	34.0	6.9	0.02	0.05	0	0
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 9:31 透明度 6.5m	10.0	24.9	34.0	7.1	0.05	0.01	0	0
宿毛湾中央 (別図⑤) 採水時間 9:41 透明度 8.0m	10.0	24.6	34.0	5.8	0	0	0	0
小筑紫中央 (別図⑬) 採水時間 9:46 透明度 9.0m	10.0	24.6	34.0	6.5	0.09	0.08	0	0
シラハエ (別図④) 採水時間 9:54 透明度 10.0m	20.0	23.8	34.2	5.9	0	0.03	0	0
タテイシ (別図⑫) 採水時間 10:05 透明度 10.0m	10.0	25.0	34.0	7.0	0.14	0	0	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 10:14 透明度 10.0m	10.0	25.7	33.9	7.3	0	0	3.32	0.09
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:20 透明度 - m	5.0	26.1	33.9	7.1	0.9	0	0.85	0
一切田 (別図⑪) 採水時間 10:26 透明度 6.5m	10.0	25.5	34.0	7.4	0.06	0	0	0
ヒロウラ (別図①) 採水時間 10:38 透明度 5.5m	10.0	25.1	33.9	7.5	0	0	7.62	0.12
真珠 採水時間 11:16 透明度 6.0m	10.0	25.1	34.0	7.2	1.17	0	0	0